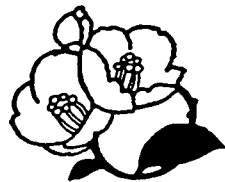


ふかまのまど 号外

平成6年12月10日

深町町内会連合会発行



◆号外です

今年もはや残すところ
一ヶ月となりました。い
かがお過ごしですか。

いまから二週間ほど前、深町町内会連合会
は如水館高等学校から、高校生の下宿のこ
とでご相談を受けました。

それで、きょうは、高校生の下宿について
号外をお届けします。皆さまのご協力をお願
いいたします。



◆男女生徒のための

下宿：探しています

如水館高校では、今、高校生を下宿させて
くださるご家庭を探しておられます。

如水館高校の先生方が各中学校へ出向いて
説明をなさっていると、遠隔の地では、必ず
どいつてよいほど下宿の有無が質問に出るそ
うです。

「ふるさと」

①その人が生まれ育った土地。②〔ひゆ的
に〕ある物事や精神をはぐくみ育てた、み
なもととなる・ところ(もの)。〈学研、国語大辞典〉

◆下宿の条件

A型(まかない付き)

- ① 一ヶ月納入金 …… ¥55,000.
- ② 他に、光熱費<夏冬通し> ¥2,000.
〈その他の費用は無し。〉
- ③ 月曜から金曜までは三食/弁当付
- ④ 土曜日は、朝食だけ。
- ⑤ 日曜日・祝祭日は、食事無し。
〈帰省を見込む。〉

B型(部屋だけ・つまり間貸しだけ)

- ◎ 一ヶ月納入金 …ご相談します。

◆申込みと問い合わせ

▼申込み、並びに問い合わせは、下記へ、

深町上組、平岡功一 ☎63-3887

〈深町町内会連合会事務局長〉

▼A型、あるいはB型の区別を、はっきり
おっしゃってください。

▼申込み期限：平成7年1月31日まで。



◆如水館高校 紹介ビデオ

所要時間約15分。上中下の
町内会長宅にそれぞれ一本づ
つ置いてあります。希望者は
ご利用ください。



◆時勢に応じて 変化に挑む

いままで、農村として暮してきたわたした
ちが、急に下宿屋さんを始めて、よそ様のお
子を預かるというのは勇気のいることです。

*

だが、もし、深町が変化を恐れ、現在のま
まの人口構成で推移すると、町の活力は失せ、
あと10年の内に深小学校の児童数は確実に減
少し、やがて小学校の維持も怪しくなること
必定です。▼なんとかして、子や孫に住み良
い町を残してやろうではありませんか。

*

いまわたしたちは、「文教を軸とした人と
自然にやさしい「ふるさと」を作ろう。」と懸
命です。道路網・河川改修等物の環境整備も
大切ですが、深町が下宿を提供して高校生
のお世話をするというところの交流も、文教
の町づくりに大事な仕事です。如水館高校
でも地域ぐるみの文教地域創設を熱望して
おられます。▼深町町内会連合会は皆
さまのご協力を期待し、ご案内並びに
お願いをいたします。